

## 平成7年度 汽水域研究センター研究員・客員研究員

## 汽水域研究センター研究員（学部・課題別）一覧表

（平成7年12月28日現在）

## 法文学部（研究員11名）

職名	氏名	研究課題
教授	喜多村 正	出雲地域における民俗と地域性
〃	岡崎 勝彦	地方自治行政と法的諸問題
〃	蘆田 耕一	神社奉納和歌集の研究
〃	鬼頭 宏一	湖沼水質保全条例をめぐる問題
〃	水内 透	森 鷗外研究
〃	杉元 邦太郎	山陰地方諸地域の存立基盤
〃	酒井 董美	山陰地方の口承文芸
〃	竹永 三男	近代における宍道湖・中海周辺地域の政治・経済と社会
講師	田中 則雄	山陰地方藩政時代における文学・思想
〃	金山 富美	日仏（欧）文化交流
助手	會下 和宏	山陰低質地遺跡の研究

## 教育学部（研究員6名）

職名	氏名	研究課題
教授	坂本 一光	自然環境教育において水を主題とする意義
〃	三保 忠夫	「島根県内農具図解」の研究
〃	銭本 健二	ラフカディオ・ハーン研究
〃	林 正久	中国地方のテフラと地形発達
助教授	大谷 修司	宍道湖・中海の藻類プランクトンの分類学的研究
〃	野村 律夫	中型ベントスの生態・古生態および中海・宍道湖の環境解析

## 総合理工学部（研究員9名）

職名	氏名	研究課題
教授	大西 郁夫	中海・宍道湖周辺の環境変遷
〃	山内 靖喜	宍道湖・中海周辺の中新世以降の構造運動
助教授	高須 晃	汽水域基盤構成岩石の研究
〃	小室 裕明	汽水域周辺の火山活動
〃	亀井 健史	汽水域における地盤工学的特性の解明に関する研究
助教授	中山 勝博	汽水湖に流入する河川の堆積過程及びその堆積物の層序

## 総合理工学部

職名	氏名	研究課題
講師	三瓶 良和	中海・宍道湖の環境変遷に関する研究
助手	瀬戸 浩二	宍道湖・中海における底生有孔虫の研究
〃	大平 寛人	非海成堆積盆の熱履歴評価

## 生物資源科学部（研究員20名）

職名	氏名	研究課題
教授	山本 廣基	土壌生態系における農薬の環境影響評価
〃	宮田 逸夫	山陰地方の植生
助教授	渡部 晴基	農山村過疎地域における地域産業複合化に関する研究
〃	新村 義昭	山地小流域における森林水文条件の研究
〃	金子 信博	土壌生態系における種間相互作用
〃	猪股 趣	農産物の生産と流通に関する研究
〃	伊藤 勝久	源流域地域における農林業生産の社会及び自然環境に対する影響
〃	澤 真知子	汽水域における種分化機構の研究
〃	梶村 光男	日本海南西部に於ける海藻の分類学的ならびに生物地理学的研究
〃	小池 浩一郎	斐伊川水系の森林統合情報システム
講師	佐藤 利夫	ヨシ原の浄化機能に関する研究
〃	宇津田 嘉弘	汽水域における野鳥等の生息実態とその特性について
〃	武田 育郎	集水域における水質水文環境
〃	藤居 良夫	山陰地域における環境の予測と評価に関する研究
〃	杵村 喜則	山陰地方の植生と植物相についての研究
〃	小池 文人	宍道湖汽水域周辺のランドスケープについて
助手	大森 賢一	地域経済のモデル化とシュミレーション
〃	星川 和夫	水生昆虫の塩分耐性
〃	高畠 育雄	河川・汽水域における魚類行動
〃	山下 多聞	島根県地方における森林資源の保全に関する研究

任期：平成8年3月31日まで

## 汽水域研究センター客員研究員一覧表

平成8年3月4日現在

氏名	所属	共同研究のテーマ	氏名	所属	共同研究のテーマ
斎藤文紀	通商産業省工業技術院 地質調査所海洋地質部 主任研究官	中海・宍道湖の形成史の研究 (徳岡 隆夫)	宮田雄一郎	山口大学理学部 助教授	中海、飯梨川河口のマッド ランブ (徳岡 隆夫)
井内美郎	通商産業省工業技術院 地質調査所海洋地質部 主任研究官	中海・宍道湖の形成史の研究 (徳岡 隆夫)	鹿島 薫	九州大学理学部 助教授	汽水湖の形成と環境変化に 関する研究 (高安 克己)
西村清和	通商産業省工業技術院 地質調査所海洋地質部 主任研究官	中海・宍道湖の音波探査法 の開発 (徳岡 隆夫)	吉川周作	大阪市立大学理学部 助教授	完新統の火山灰層序 (中山 勝博)
廣邊真澄	通商産業省工業技術院 地質調査所海洋地質部 研究員	生物による水質浄化システ ムの構築 (國井 秀伸)	古山勝彦	大阪市立大学理学部 助教授	中国・山陰地域の第四紀玄 武岩類の地質学・岩石学的 研究 (高須 晃)
野原精一	総理府国立環境研究所 生物圏環境部地下環境 研究室長	水辺の景観に果たす水生植 物の役割 (國井 秀伸)	益田芳樹	川崎医科大学 講師	汽水カイメン(宍道湖・中 海に生息するカイメン)の 生活史に関する研究 (松野 博)
岩熊敏夫	総理府国立環境研究所 水圏環境部長	生物による水質浄化システ ムの構築 (國井 秀伸)	中島拓男	滋賀県琵琶湖研究所 総括研究員	生物による水質浄化システ ムの構築 (國井 秀伸)
貞方昇	北海道教育大学教育学部 部図書館分枝教授	汽水湖の形成と環境変化に 関する研究 (高安 克己)	勝部 昭	島根県教育庁文化財課 長	山陰の低湿地遺跡の研究 (徳岡 隆夫)
箕浦幸治	東北大学大学院理学研究科 助教授	汽水湖の形成と環境変化に 関する研究 (高安 克己)	西尾克己	島根県教育庁文化財課 主幹	山陰の低湿地遺跡の研究 (徳岡 隆夫)
福原晴夫	新潟大学教育学部 教授	生物による水質浄化システ ムの構築 (國井 秀伸)	平野芳英	島根県立八雲立つ風土 記の丘資料館管理課 学芸主任	汽水域の考古学的研究 (竹廣 文明)
小林巖雄	新潟大学理学部 地球鉱物学科 教授	汽水棲貝類の生態と殻体形 成との関係について (高安 克己)	赤澤秀則	鹿島町教育委員会 主任主事	汽水域の考古学的研究 (竹廣 文明)
土谷岳令	千葉大学理学部 助手	水辺の景観に果たす水生植 物の役割 (國井 秀伸)	淀江賢一郎	財団法人 島根県民会館主幹	汽水域の水生昆虫の分布・ 生態に関する研究 (高安 克己)
生嶋 功	千葉大学理学部 教授(附属海洋生態系 研究センター長)	水辺の景観に果たす水生植 物の役割 (國井 秀伸)	須崎 聡	千本電機㈱ 技術開発部取締役	中海・宍道湖の音波探査法 の開発 (徳岡 隆夫)
山口佳昭	信州大学理学部 地質学科 教授	山陰地域の金属鉱床の構成 鉱物と鉱化作用 (赤坂 正秀)	安間 恵	川崎地質㈱ 海洋調査部長	中海・宍道湖の音波探査法 の開発 (徳岡 隆夫)
沖野外輝夫	信州大学理学部 教授 (理学部附属諏訪臨湖 実験所長)	生物による水質浄化システ ムの構築 (國井 秀伸)	渡邊正己	川崎地質㈱関西支社 微化石分析所課長	汽水域沿岸遺跡の古環境復 元 (高安 克己)
中本信忠	信州大学繊維学部 教授	生物による水質浄化システ ムの構築 (國井 秀伸)	田中隆二	広島市立大学国際学部 教授	日仏(欧)文化交流 (金山 富美)
公文富士夫	信州大学理学部 地質学科助教授	汽水湖の形成と環境変化に 関する研究 (高安 克己)	尾原和夫	島根県立大社高等学校 教諭	宍道湖・中海集水域の昆虫 群集による環境評価 (星川 和夫)
新妻信明	静岡大学理学部 地球科学科 教授	汽水湖の形成と環境変化に 関する研究 (高安 克己)	福沢仁之	東京都立大学理学部 助教授	汽水湖堆積物の高精度分析 (高安 克己)
松本英二	名古屋大学 大気圏科学研究所 教授	汽水湖の形成と環境変化 (徳岡 隆夫)	神谷 要	財団法人 財団中海水鳥国際交流基 金財団	汽水域の水生植物相 (國井 秀伸)
山内克典	岐阜大学教育学部 教授	長良川における塩水遡上と 汽水域生態系の研究 (徳岡 隆夫)	水野篤行	なし	中海・宍道湖の底質 (大西 郁夫)
田崎和江	金沢大学大学院自然科学 研究科教授	水圏における微生物による 自浄作用の研究 (飯泉 滋)	田中善蔵	なし	湖山池の自然環境学術調査 (高安 克己)
平井幸弘	愛媛大学教育学部 助教授	汽水湖の形成と環境変化に 関する研究 (高安 克己)	坂之上 一	なし	中海・宍道湖周辺域の古環 境変遷 (高安 克己)
赤木三郎	鳥取大学教育学部 教授	湖山池の自然環境学術調査 (高安 克己)	松井整司	なし	山陰地域の火山活動史 (山内 晴喜)
西田良平	鳥取大学工学部 教授	湖山池の自然環境学術調査 (高安 克己)	浜田周作	なし	異常気象と堆積作用の関連 (山内 晴喜)
坂本 巖	島根医科大学 医学部助教授	ヤマトシジミの生態学的研 究 (高安 克己)	伊達善夫	なし	中海・宍道湖の水質予測の 研究 (徳岡 隆夫)

以上 48名

## 編集後記

汽水域研究センターの研究者としてセンターの発展に尽力してこられた、島根大学総合理工学部地球資源環境学科教授大西郁夫先生が、本年3月29日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

LAGUNA(汽水域研究)の第3号をお届けします。今回は、これまでもまして多くの論文を掲載することができ、ボリュームある号とすることができました。ご投稿いただいた皆様にお礼申し上げます。この勢いで本誌を発展させていけるように努力していきたいと思えます。

なお、編集にあたっては、本誌の巻末に掲載してある執筆要項に沿っておこなうようにつとめております。学術雑誌として、体裁の統一されたものにしたいと考えておりますので、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。